

2023 年度第 1 回 (2023 年 6 月 14 日)  
IIPPF 企画委員会 情報共有セミナー開催報告

IIPPF 事務局

国際知的財産保護フォーラム (IIPPF) は 2023 年 6 月 14 日、2023 年度第 1 回情報共有セミナー「Amazon 模倣品対策セミナー」をハイブリッド形式で開催し、多くの企業・団体から 300 人を超える参加がありました。

Amazon からは、ブランドオーナーと連携して模倣品の排除を図る「Amazon Brand Registry (注 1)」や、ブランド登録後に利用可能な同社模倣品対策ツールの紹介がありました。近年、同社では悪質な出品を防ぐために高度な機械学習を利用した自動保護機能による対策を強化しております。多くの権利者からの情報提供が同機能の精度向上につながることから、権利者による積極的な登録・利用が促されました。

その他、ブランドオーナーや捜査当局との連携により模倣品の差し押さえなどを実行する「模倣品犯罪対策チーム (Counterfeit Crimes Unit)」について紹介があり、実際に同チーム立ち合いのもと、ブランドオーナーや捜査当局との連携を通じて模倣品摘発に成功した事例が共有されました。これらの取り組みの詳細は、同社発行の [Brand Protection Report \(2023 年 4 月発行\)](#) で紹介されています。

セミナー後の意見交換セッションでは、インターネット PJ 加盟企業から約 20 社・団体の参加があり、およそ 2 時間半にわたり同社サイト上での模倣品対策について意見交換が行われました。セミナー参加者からは、「公開されている資料内容の背景や、実務上の生の話を聞いたことでより理解が深まった。」「Amazon の権利侵害対策が昔よりもかなりアップグレードしており驚いた。有意義な会合だった。」などの声がありました。

インターネット PJ は、海外電子商取引 (EC) 事業者などとの対話を積極的に行っており、うち、Amazon とは 2017 年よりほぼ毎年、同社サイト上での模倣品対策について、意見交換会を実施しております。2021 年 10 月 1 日には、今後のさらなる協力を図るためインターネット PJ とアマゾンジャパンとの間で MOU を締結しました ([2021 年 10 月 25 日記事参照](#))。

今後も EC ビジネスを行う関係各社と積極的に対話し、交流を通じた協力関係を築くことで、インターネット上の模倣品問題の解決を図り、消費者の安全・安心のため活動を続けて参ります。



前半セミナー（会場参加）の様子（ジェトロ撮影）



開会あいさつ（ジェトロ撮影）

以上

（注1）2017年から開始した無償のサービス。Amazonでの出品有無にかかわらず登録でき、「Amazon Brand Registry」への登録を行うと、権利者は権利侵害の疑いのある商品を発見・報告できる。